KIMOTO

2027年３月期 第２四半期（中間期）決算補足資料

株式会社 き も と

2026年10月30日

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2027年３月期 第２四半期（中間期） 決算について

2　高機能材料事業

3　デジタルツイン事業

4　第６次中期経営計画進捗

5　会社概要

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2027年３月期 第２四半期（中間期）実績　前年比［連結］

■通信機器向け製品は新機種の量産が進み、電子部品製造工程用製品も好調に推移しました。輸送機器向けではバッテリー関連に回復の動きが見られ、産業機器向け製品も売上に貢献しました。

単位：百万円

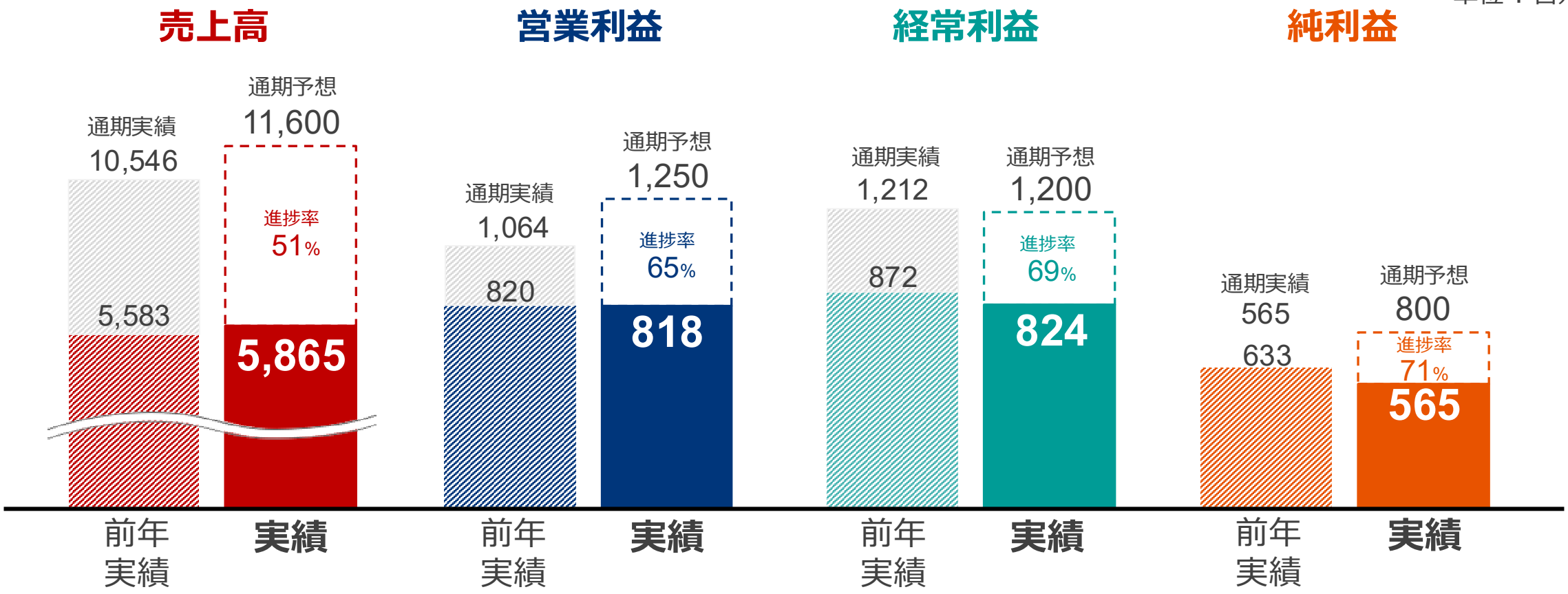
	2027年３月期 通期 予想	2027年３月期 中間期	2026年３月期 中間期	増減	増減率(%)
売　上　高	11,600	**5,865**	5,583	282	5.1
売上総利益	-	**2,386**	2,332	53	2.3
販売管理費	-	**1,568**	1,512	56	3.7
営　業　利　益	1,250	**818**	820	▲ 2	▲ 0.3
経　常　利　益	1,200	**824**	872	▲ 48	▲ 5.5
税引前利益	-	**818**	872	▲ 53	▲ 6.2
純　利　益	800	**565**	633	▲ 68	▲ 10.7
一株当たり純利益（円）	18.32	**12.96**	14.05	-	-

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

損益計算書　前年・予想比［連結］

■中国市場や欧州の自動車生産低迷の影響を受けたものの、通信機器向け製品は新機種の量産や電子部品製造工程用製品の好調が業績を下支えし、産業機器向け製品も貢献するなど、おおむね堅調に推移しました。

単位：百万円

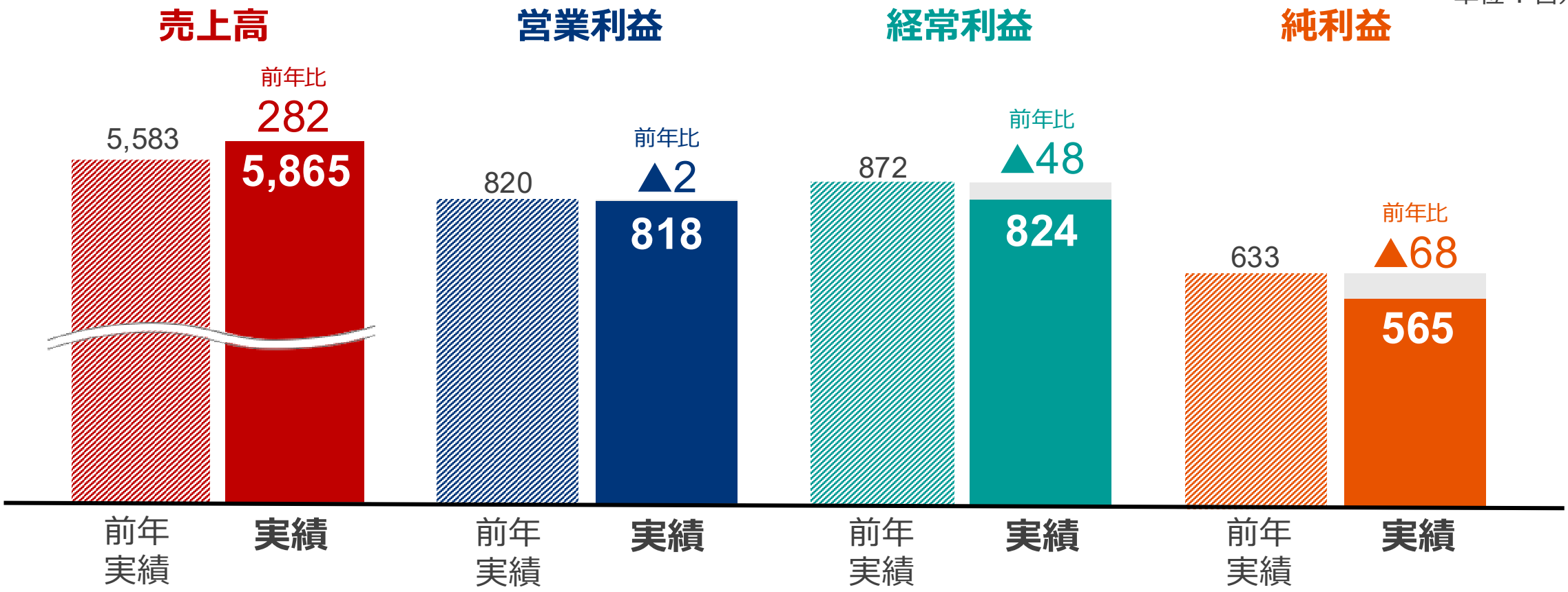


Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

損益計算書　前年比・主な変動要因［連結］

■電子部品・産業機器向け製品の販売が堅調に推移し、売上に貢献しました。利益面は原材料・エネルギー価格の高騰が影響したものの、販売価格の引き上げや高収益製品の販売増加が収益に寄与しました。

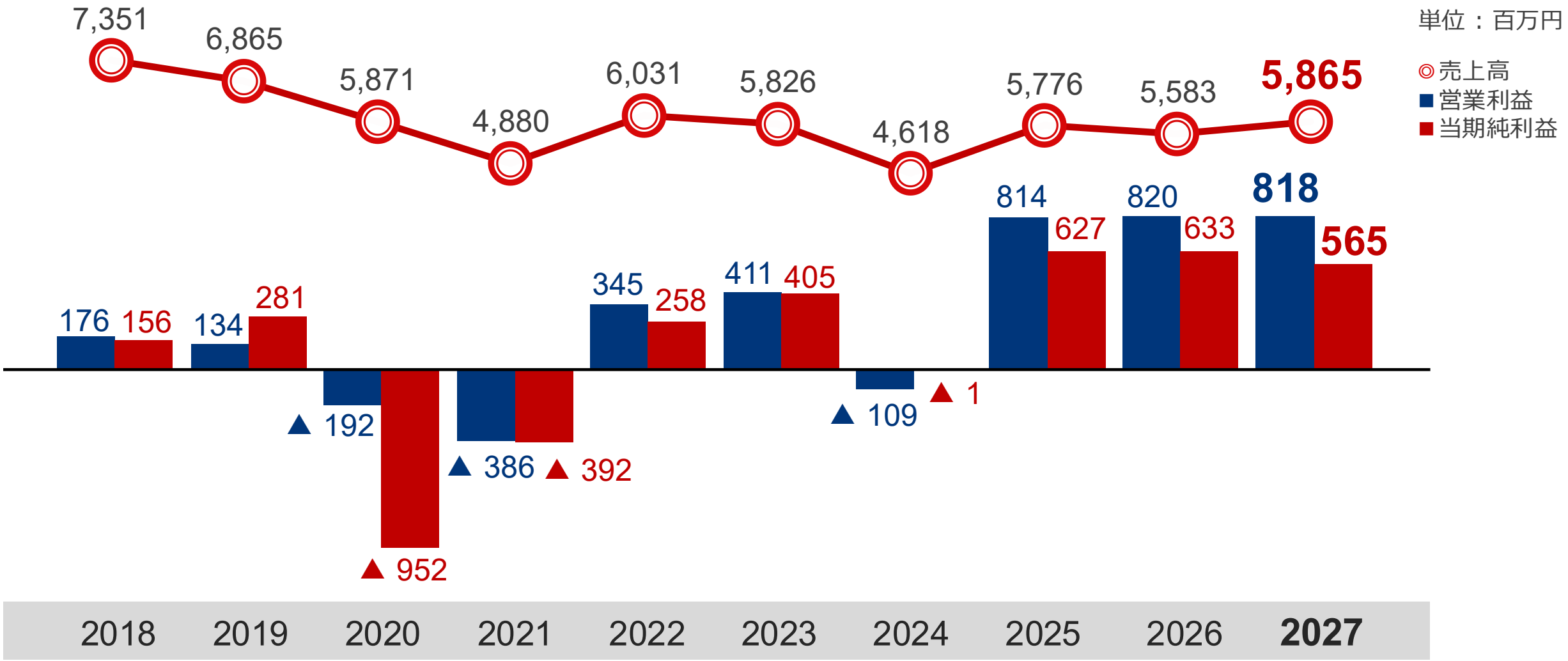
単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

売上高・営業利益・純利益［連結］

2018年３月期～2027年３月期 中間期比較



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

KIMOTOグループ業績

単位：百万円

		日本	アメリカ	スイス	中国
売上高	2027年３月期 中間期	5,438	445	185	72
		4% UP	40% UP	30% DOWN	102% UP
	2026年３月期 中間期	5,243	319	264	35
営業利益	2027年３月期 中間期	891	▲65	▲16	▲16
	2026年３月期 中間期	963	▲105	▲6	▲36

※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

KIMOTOグループトピックス

日本

通信機器向けは新機種の量産や粘着製品の堅調な推移により売上水準を維持しました。電子部品製造工程用製品が好調に推移したほか、輸送機器向けの粘着製品やバッテリー製造工程用製品、産業機器向けのハードコート・遮光・半導体関連製品も伸長し、業績に貢献しました。

アメリカ

主要顧客向けの販売増加に伴う生産量の拡大と原価低減により、前年同期比で業績は回復基調となりました。今後も新規顧客の開拓と販売拡大を推進し、更なる収益力の向上を目指します。

スイス

自動車向け製品が低迷する中、白物家電向け製品では一部に好調な動きが見られました。更に、医療・半導体などの新規市場開拓と新製品の販売拡大を推進し、業績回復を目指します。

中国

BIM/CIMモデル作成やトンネル内ひび割れ調査案件が好調に推移しました。今後も既存案件の拡大と技術開発による原価低減を推進し、更なる収益力の強化に取り組んでまいります。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】売上構成

単位：百万円

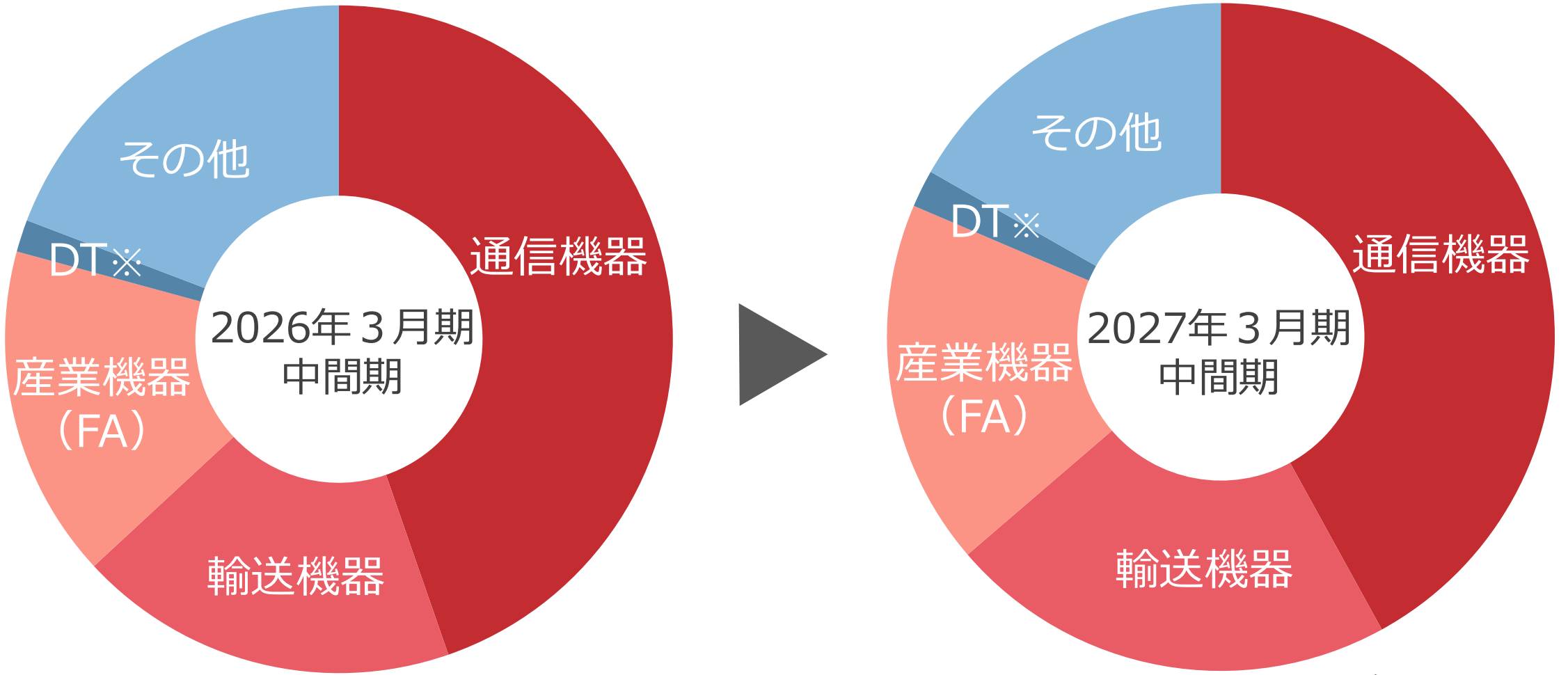
	2026年３月期 中間期	構成比	2027年３月期 中間期	構成比	増減	増減率(%)
高機能材料事業	5,161	98.4%	**5,340**	**98.2%**	178	3.5%
通信機器	2,342	44.7%	**2,283**	**42.0%**	▲ 59	▲ 2.5%
輸送機器	966	18.4%	**1,180**	**21.7%**	214	22.2%
産業機器	845	16.1%	**963**	**17.7%**	118	14.0%
その他	1,006	19.2%	**911**	**16.8%**	▲ 95	▲ 9.5%
デジタルツイン事業	81	1.6%	**98**	**1.8%**	16	20.1%
3D	17	0.3%	**41**	**0.8%**	23	138.2%
2D	37	0.7%	**37**	**0.7%**	▲ 0	▲ 1.3%
コンサルティング	8	0.2%	**1**	**0.0%**	▲ 7	▲ 86.0%
その他	17	0.3%	**18**	**0.3%**	0	4.7%

※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】売上構成

■通信機器向けは売上水準を維持し、産業機器向けおよび輸送機器向け製品も売上増加に寄与しました。



※デジタルツイン

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【アメリカ】売上構成

単位：百万円

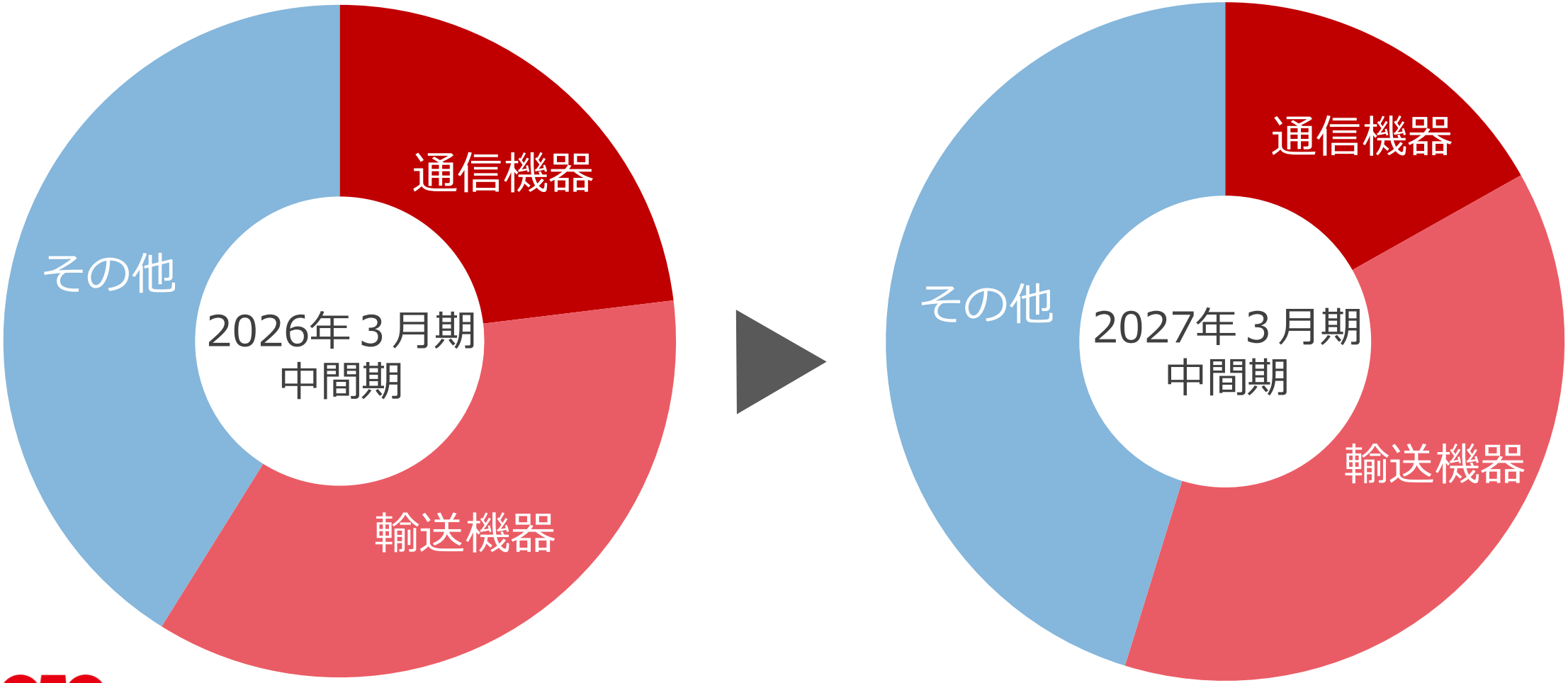
	2026年３月期 中間期	構成比	2027年３月期 中間期	構成比	増減	増減率(%)
高機能材料事業	319	100.0%	**445**	**100.0%**	126	39.5%
通信機器	73	23.1%	**75**	**16.8%**	1	1.9%
輸送機器	114	35.8%	**169**	**37.9%**	54	47.7%
その他	131	41.1%	**201**	**45.2%**	70	53.4%

※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【アメリカ】売上構成

■主要顧客向けの販売増加に伴う生産量の拡大と原価低減により、前年同期比で業績は回復基調となりました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【スイス】売上構成

単位：百万円

	2026年３月期 中間期	構成比	2027年３月期 中間期	構成比	増減	増減率(%)
高機能材料事業	264	100.0%	**185**	**100.0%**	▲ 78	▲ 29.8%
通信機器	44	17.0%	**49**	**26.9%**	5	11.2%
輸送機器	82	31.2%	**37**	**20.2%**	▲ 45	▲ 54.5%
その他	137	51.8%	**98**	**52.9%**	▲ 38	▲ 28.3%

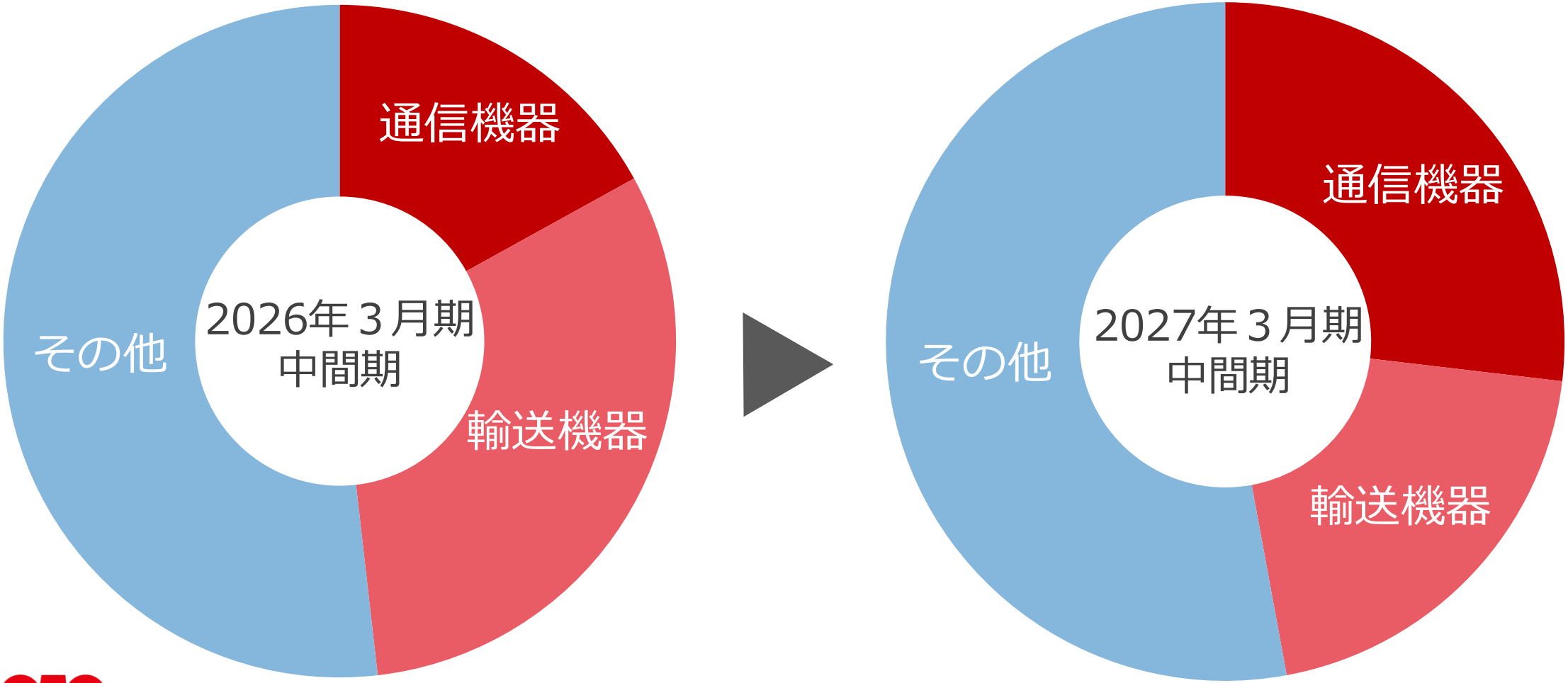
※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【スイス】売上構成

■白物家電は一部に好調な動きが見られるものの、自動車産業は引き続き低迷しています。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【中国】売上構成

単位：百万円

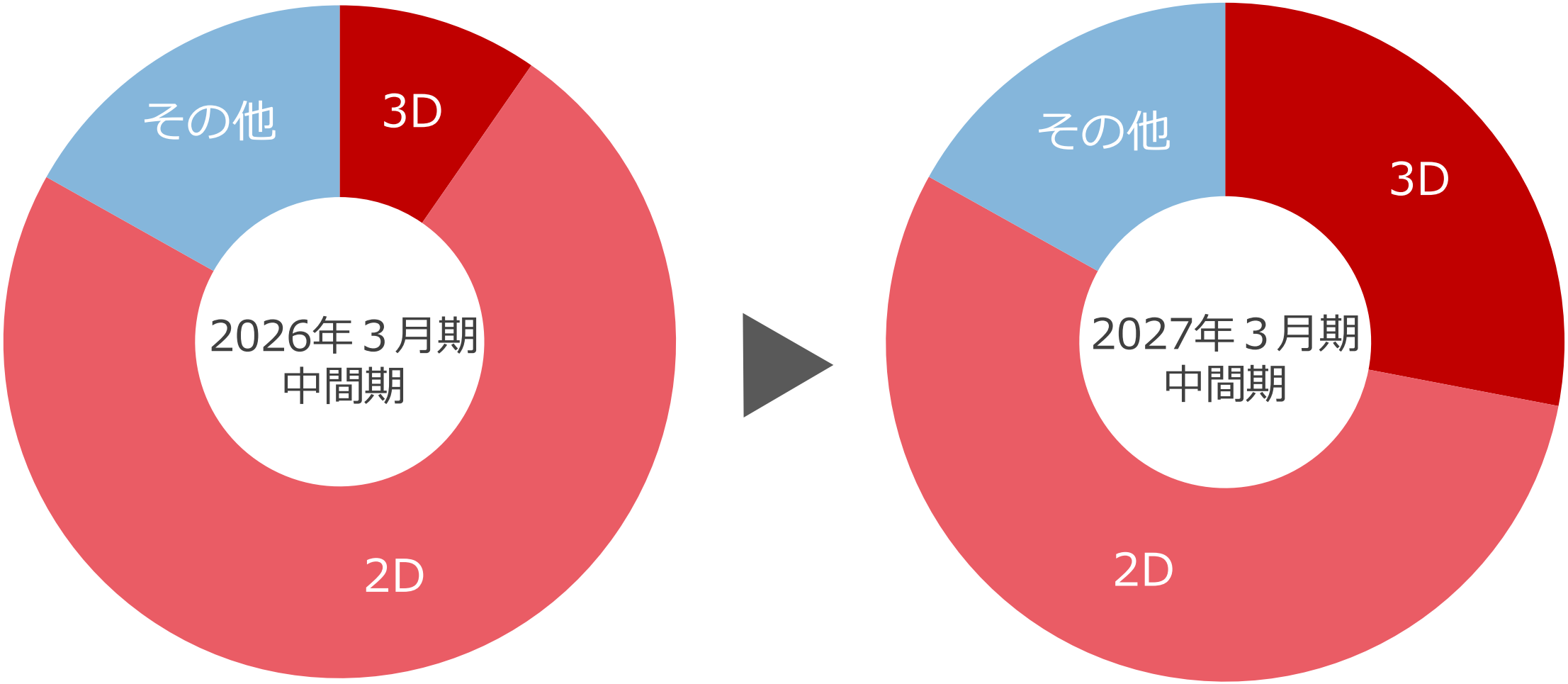
	2026年３月期 中間期	構成比	2027年３月期 中間期	構成比	増減	増減率(%)
デジタルツイン事業	35	100.0%	**72**	**100.0%**	36	101.5%
3D	3	9.7%	**20**	**28.0%**	16	484.8%
2D	26	73.5%	**39**	**55.1%**	13	51.1%
その他	6	16.9%	**12**	**16.9%**	6	102.1%

※上記の売上高は内部取引を考慮しておりません。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【中国】売上構成

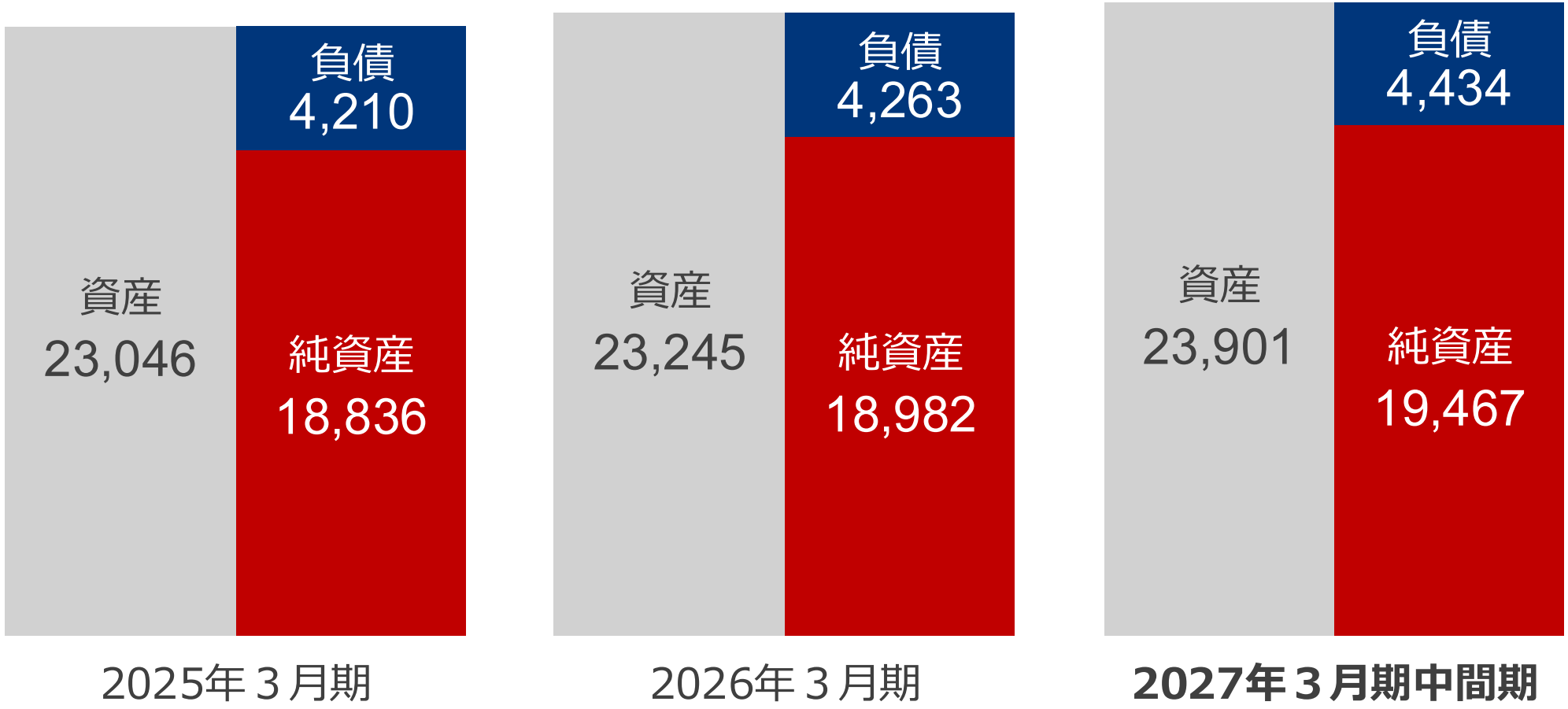
- BIM/CIMモデル作成やトンネル内ひび割れ調査案件が好調に推移しました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

貸借対照表［連結］

2025年３月期～2027年３月期中間期 比較



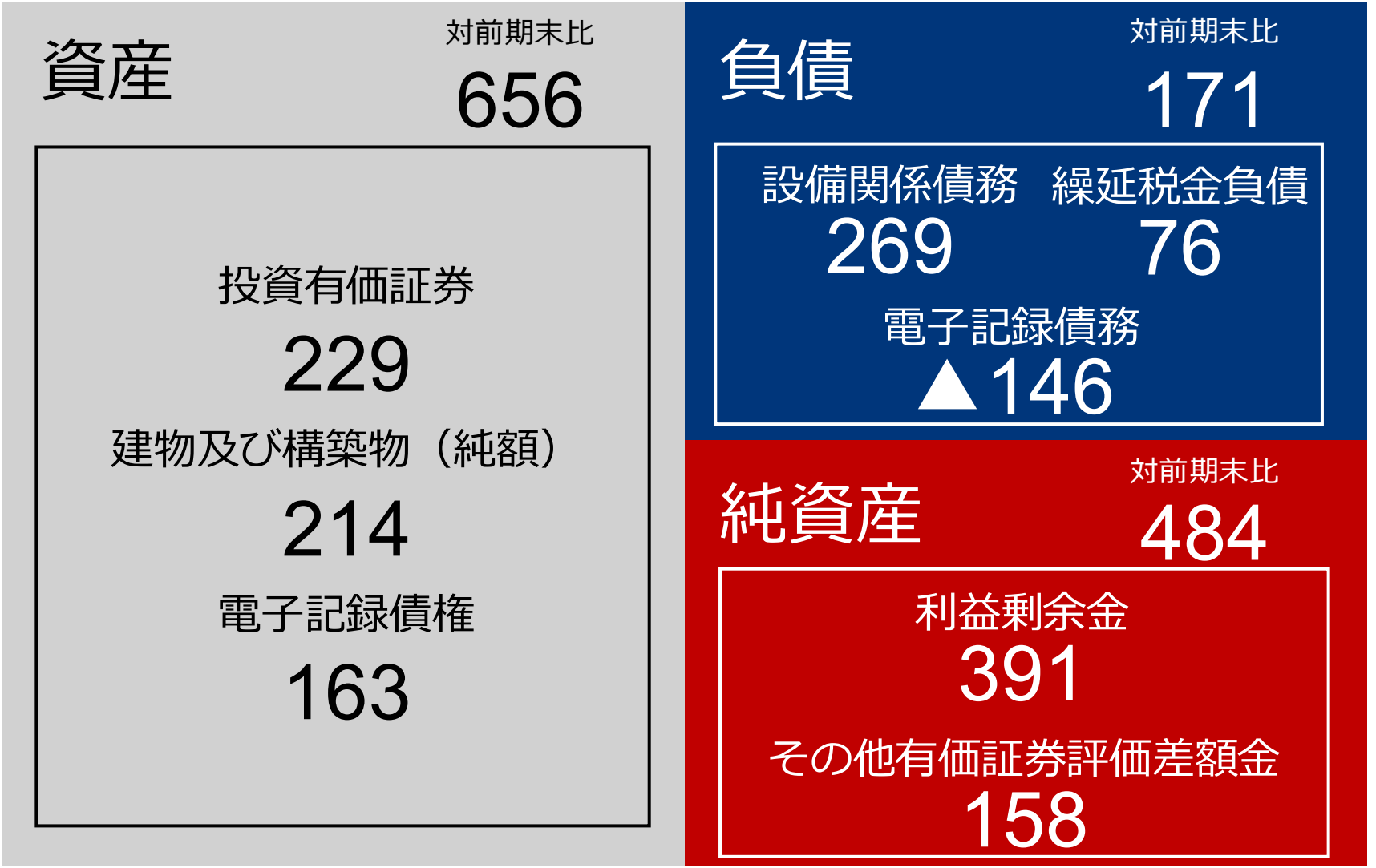
単位：百万円

2025年３月期　2026年３月期　**2027年３月期中間期**

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2027年３月期 第２四半期（中間期） 貸借対照表［連結］ 主な変動要因

単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2027年３月期 第２四半期（中間期） 決算について

2　高機能材料事業

3　デジタルツイン事業

4　第６次中期経営計画進捗

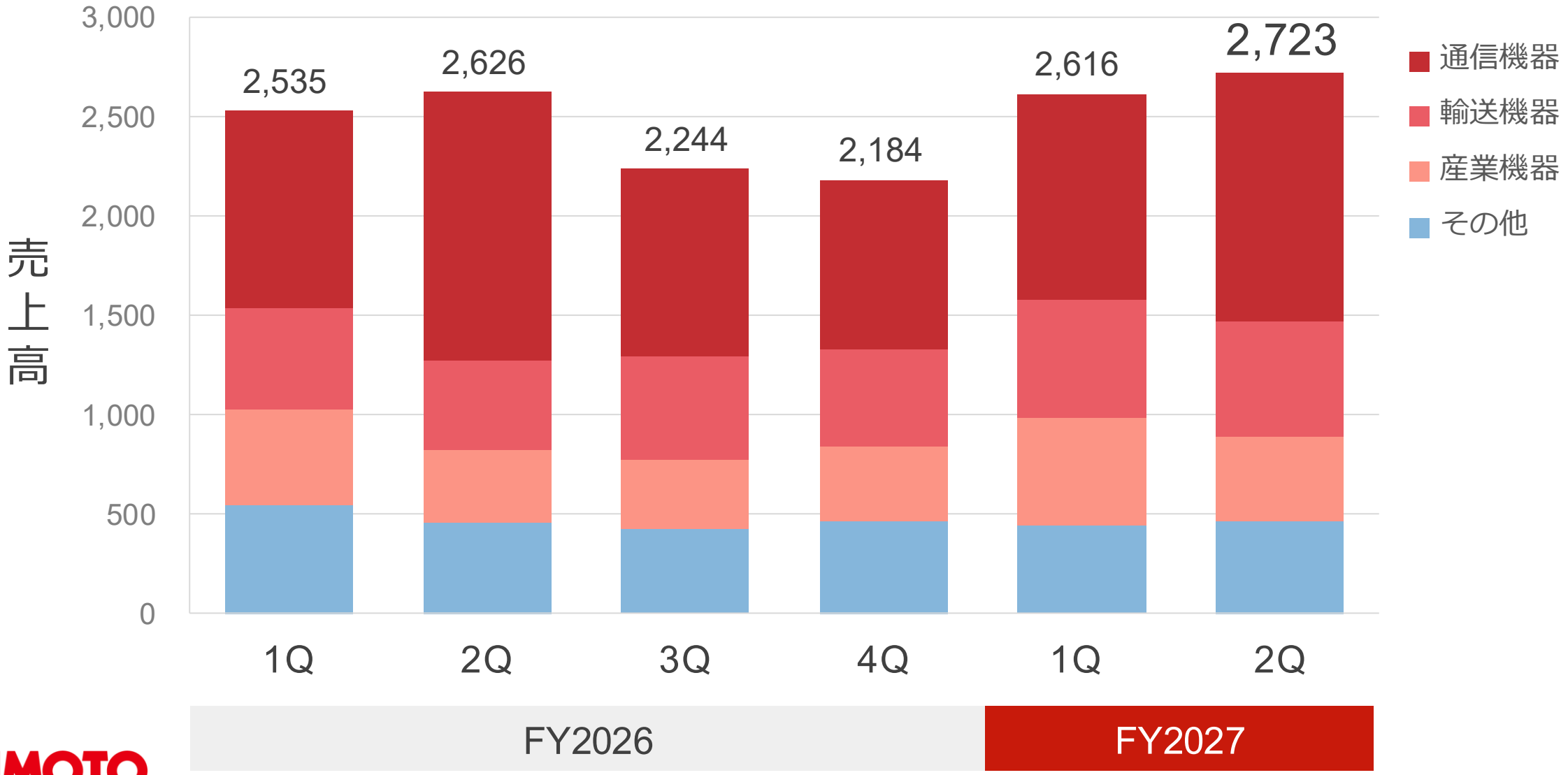
5　会社概要

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

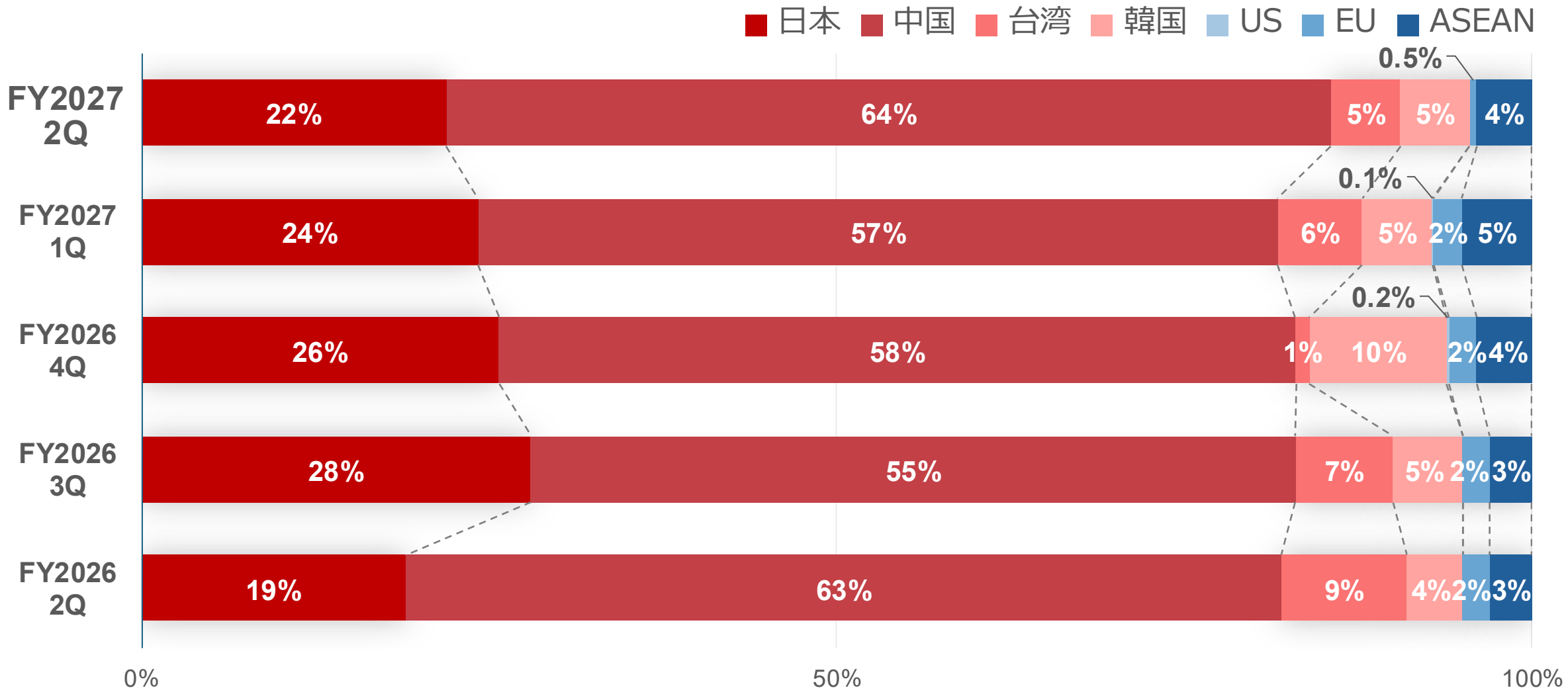
【日本】売上推移（四半期）

単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】通信機器 エリア別 主要製品 売上構成※

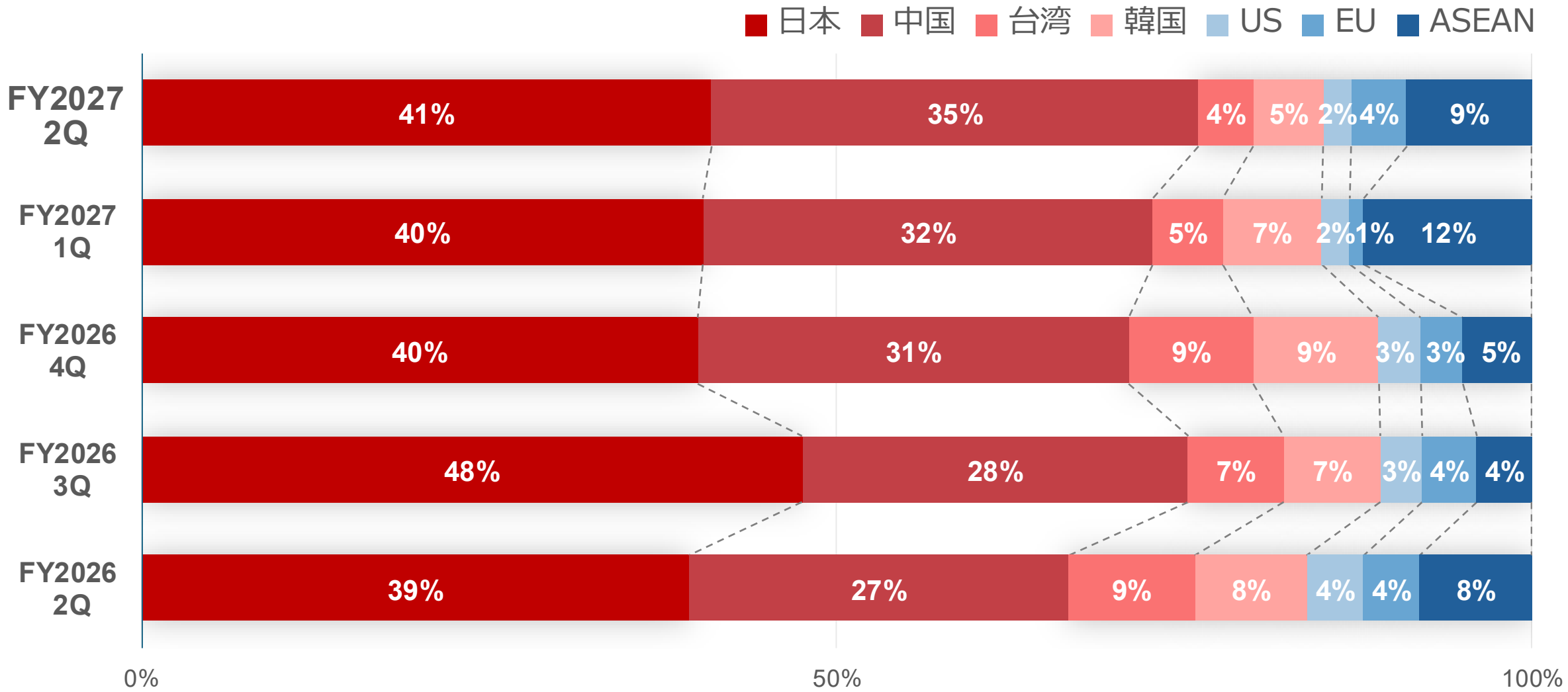


※主要製品：粘着、遮光、拡散、ハードコート、サンドブラスト

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

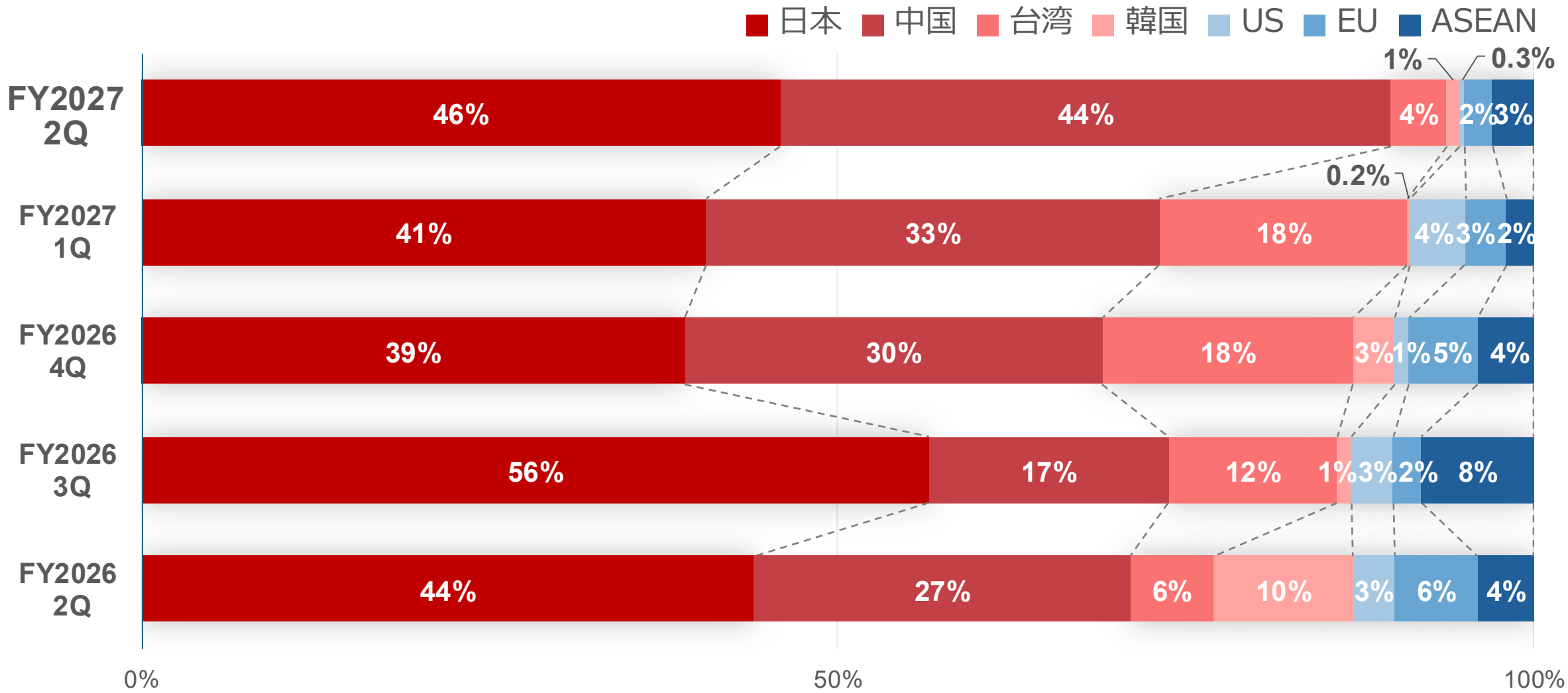
【日本】輸送機器 エリア別 主要製品 売上構成※



※主要製品：粘着、遮光、拡散、ハードコート、サンドブラスト

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】産業機器 エリア別 主要製品 売上構成※



※主要製品：粘着、遮光、拡散、ハードコート、サンドブラスト

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2027年３月期 第２四半期（中間期） 決算について

2　高機能材料事業

3　デジタルツイン事業

4　第６次中期経営計画進捗

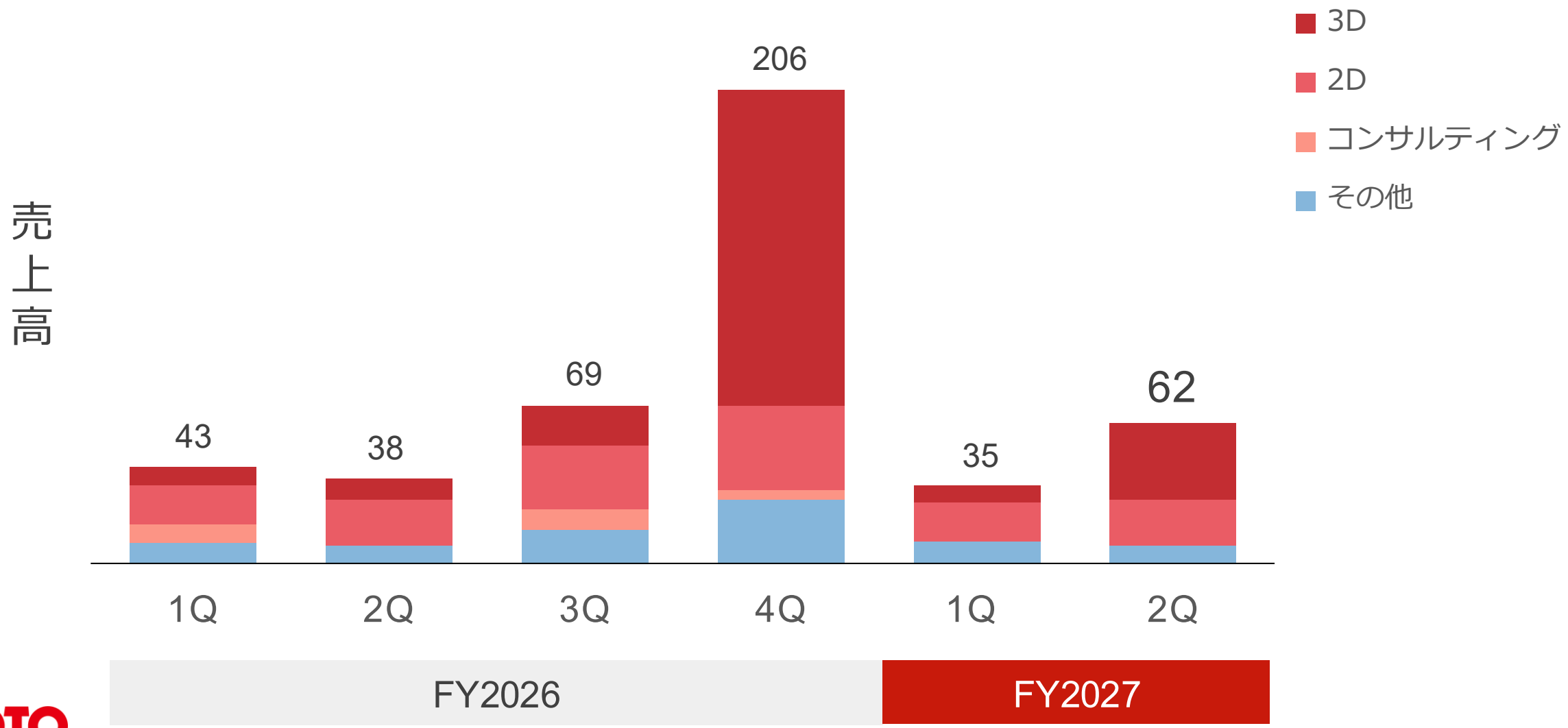
5　会社概要

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】デジタルツイン事業売上推移（四半期）

単位：百万円

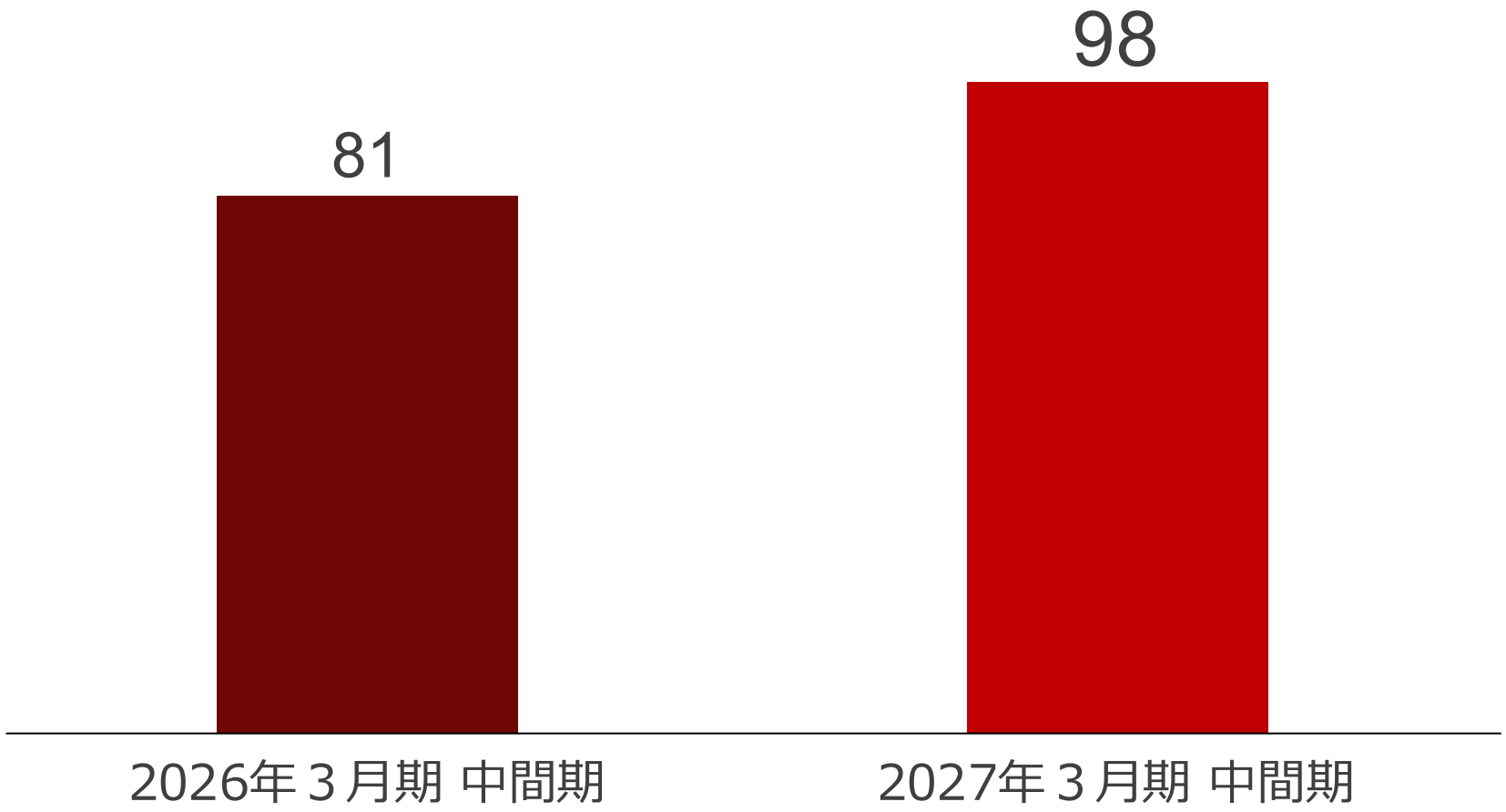


Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】デジタルツイン事業売上高

■3D空間データ作成サービス「SPLAT TWIN」を中心に、建設・製造業分野での3D関連案件が増加しています。

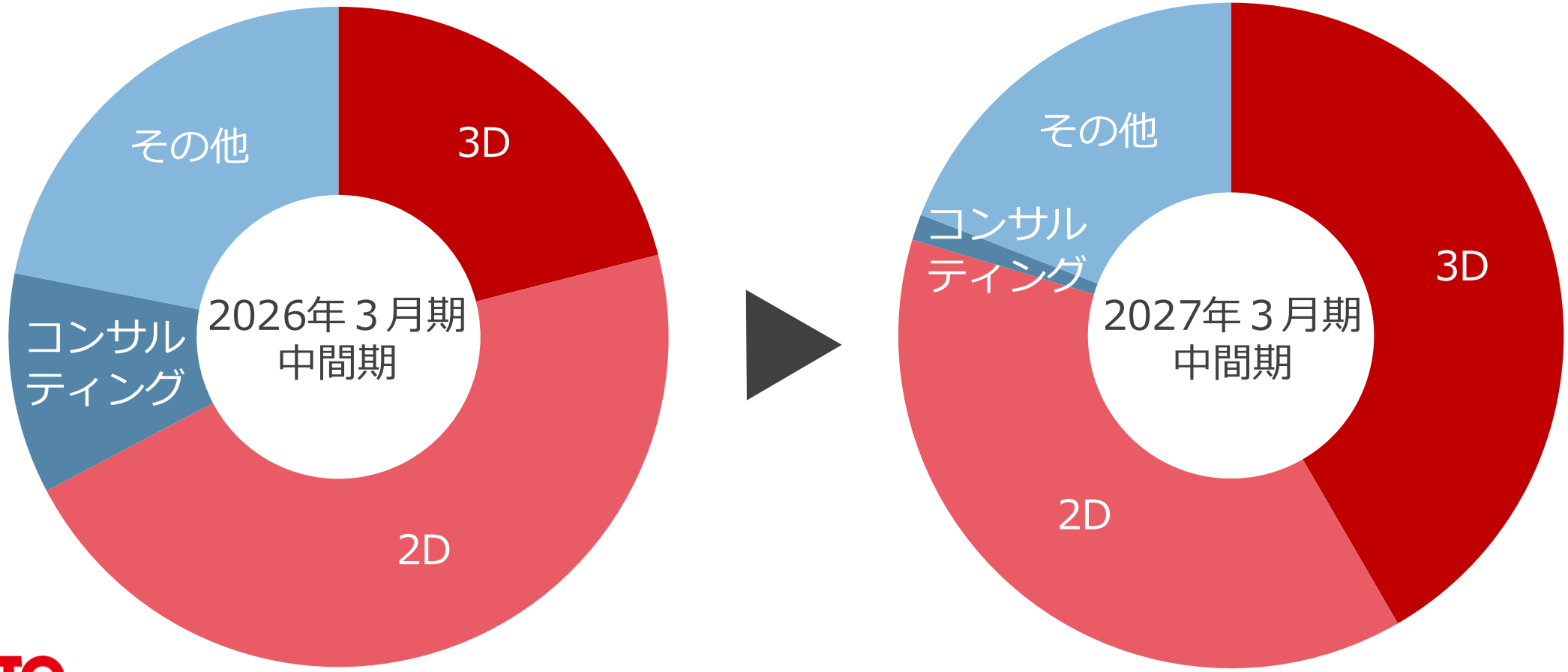
単位：百万円



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

【日本】デジタルツイン事業売上高構成

■3D空間データ作成サービス「SPLAT TWIN」をはじめとする3D関連案件の売上が伸長しました。また、2Dデータ作成ではトンネル内ひび割れ調査案件が堅調に推移し、売上に貢献しました。



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2027年３月期 第２四半期（中間期） 決算について

2　高機能材料事業

3　デジタルツイン事業

4　第６次中期経営計画進捗

5　会社概要

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2027年３月期 第２四半期（中間期）の進捗

事業成長

・デジタルツイン事業　2028年３月期売上高 1,000百万円（目標）

3D空間データ作成サービス「SPLAT TWIN」は、建設分野において道路拡幅や橋梁補修などのインフラ維持管理への活用が進んでいます。また、製造業分野では、大手メーカーから大型工場の移設計画や設備管理に向けた本格導入案件を受注するなど、実証実験の段階を超えた実用化に向けた取り組みが進展しています。

・高機能材料事業（半導体）2028年３月期売上高 400百万円（目標）

AIデータセンター関連需要の拡大を背景に、半導体分野における工程材料の販売が好調に推移しております。今後も市場ニーズを的確に捉えながら、注力分野として拡販を進めてまいります。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

2027年３月期 第２四半期（中間期）の進捗

企業マネジメント

・IT・DX戦略

全社的なDXへの意識向上を目的として、デジタルツインとDXのつながりをテーマとした勉強会を実施しました。各部門の業務におけるDXへの理解を深めるとともに、今後も全社一丸となってDXを推進し、業務効率と生産性の向上を目指してまいります。

・企業価値向上

KIMOTOファームの「実りの百年米」は、2026年度の有機JAS認証審査において、塩崎圃場が転換期間を終えて「有機農産物」として認証されるとともに、新たに菖蒲脇圃場が「転換期間中有機農産物」として認証されました。今後も環境に配慮した米づくりを通じて、地域社会や自然との共生に取り組み、企業価値の向上につなげてまいります。

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

第６次中期経営計画 資料および動画のご案内

▶ 資料PDFはこちらから

https://www.kimoto.co.jp/application/files/9117/5015/1736/20262028.pdf

▶ 動画のご視聴はこちらから

https://www.kimoto.co.jp/investor/news_20250523

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

1　2027年３月期 第２四半期（中間期） 決算について

2　高機能材料事業

3　デジタルツイン事業

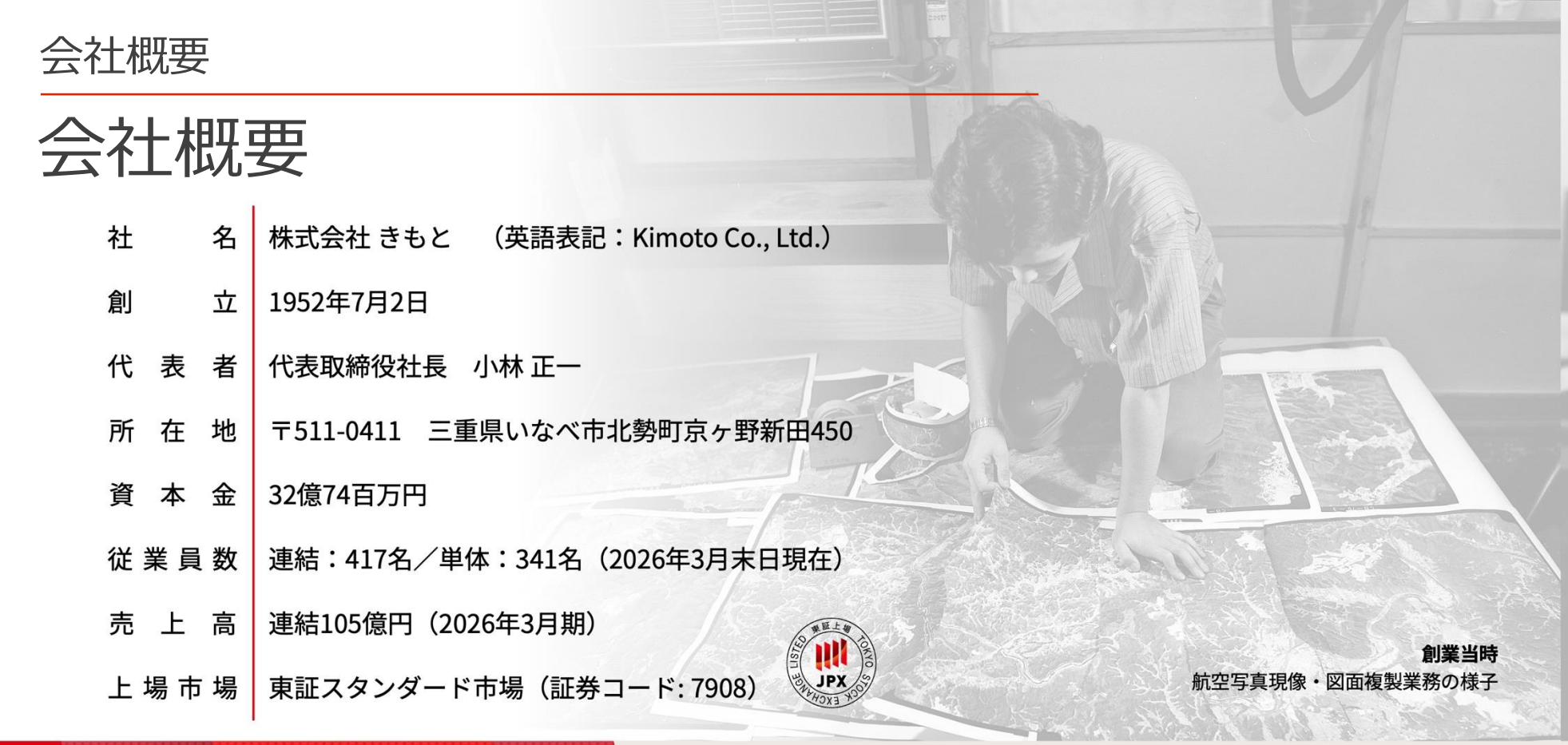
4　第６次中期経営計画進捗

5　会社概要

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

会社概要

社　　名	株式会社 きもと　（英語表記：Kimoto Co., Ltd.）
創　　立	1952年7月2日
代 表 者	代表取締役社長　小林 正一
所 在 地	〒511-0411　三重県いなべ市北勢町京ヶ野新田450
資 本 金	32億74百万円
従業員数	連結：417名／単体：341名（2026年3月末日現在）
売 上 高	連結105億円（2026年3月期）
上場市場	東証スタンダード市場（証券コード: 7908）



創業当時
航空写真現像・図面複製業務の様子

創業社長
木本 氏仁

おかげさまで
数々の賞と選定を
いただいております

共働き共育て Work Style Diversity 2024
令和5年度 Nextなでしこ
共働き・共育て支援企業
（経済産業省選定）

NIKKEI Smart Work ★★★½ 2026
日経サステナブル総合調査
スマートワーク経営編 3.5つ星
（日本経済新聞社）

NIKKEI Smart Work Awards 2025 中堅企業部門
日経サステナブル総合調査に
基づくスマートワーク経営に
優れた企業として選出
（日本経済新聞社）

- 建設事業関係功労者等
  国土交通大臣表彰
- 日本国土調査測量協会より
  国土交通大臣表彰を受賞

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

沿革

2024 技術開発を三重工場へ移管
本店移転（三重県いなべ市）
2021 株主総会早期化
2017 アメリカと日本に少量塗工機を新設
2013 本店移転（埼玉県さいたま市）
2011 三重県いなべ市で地域貢献の一環として
「きもとファーム」プロジェクトをスタート
2009 働き方改革スタート
東京証券取引所第一部指定
2006 1991 中国に「瀋陽木本數据有限公司」設立（現・データセンター）
1985 アメリカに製造工場「KIMOTO TECH,INC.」設立
1979 三重県員弁郡北勢町（現：いなべ市）に三重工場建設
1974 スイスに販売会社「KIMOTO AG」設立
1969 茨城県総和町（現：古河市）に茨城工場建設
1967 「株式会社きもと」に商号変更
1955 湿度伸縮や経年劣化に強い**「AKケント紙」を販売**
1952 **「有限会社きもと商会」創立**

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

国内・海外拠点

国内主要拠点

海外主要拠点

リモート拠点

国内 *Japan*

三重県／三重工場

コーティングマシン

塗工幅	MAX 1,600mm
塗膜厚み	0.5μm～40μm

Clean Class
作業エリア Class 1,000 ／ コーティングマシンエリア Class 1,000 ／ コーティングヘッドClass 100

茨城県／茨城工場

サンドブラストマシン

加工幅	MAX 1,300mm
加工厚み	25μm～350μm
加工粗さ	0.3μm～0.8μm

少量塗工機「APOLO」

塗工幅	MAX 300mm
基材	PET、アクリル、TAC、PC
塗工	ダイ、グラビア、バー

海外 *Overseas*

アメリカ／ジョージア州

コーティングマシン「Line2」

塗工幅	MAX 1,550mm
塗膜厚み	MAX 100μm
塗工	ダイ、グラビア、バー

少量塗工機「LC3」

塗工幅	MAX 770mm
基材	PET、アクリル、TAC、PC
塗工	ダイ、グラビア、バー

中国／瀋陽

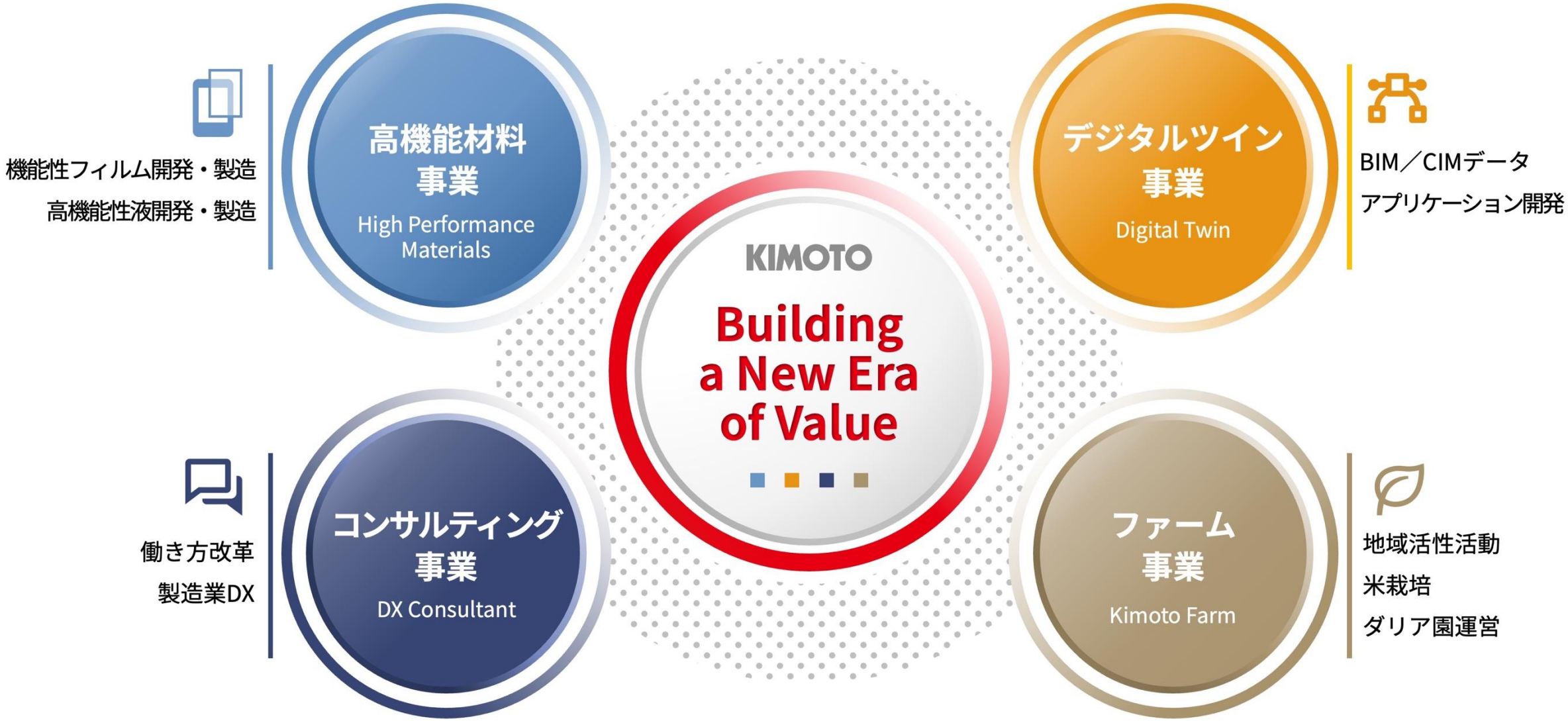
データセンター

BIM/CIMデータ作成
3Dデータ作成
製造業DX向けデータ作成
アプリケーション開発

KIMOTO

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

事業内容



Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved

KIMOTO

つながる“すべてのモノ”が環境にやさしくあるために
私たちのノウハウで貢献する未来

本資料は情報提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
本資料（業績見通しを含む）は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいて当社が作成したものであります。
実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる結果となる可能性がございます。

Copyright © 2026, Kimoto Co., Ltd. All rights reserved